スキップだより　10月号

　光があるのは、そこに闇があることの証明である。
昨日「重力の光」という映画を観て来ました。映画の、最後のセリフです。

　その映画の主人公たちは、これまで暴力団の中で生きて来て、足を洗うも世間の風当たりが強く路上生活を余儀なくされてきた方、育つ過程でずっと虐待を受けていた方、人を信用できず、見捨てられるまで相手を試してしまう方、第二次世界大戦の戦禍を、山の中で過ごして生き抜いてきた方、家族に逃げられて、生きる意欲を無くしてしまった方、生きている意味がわからず、いまもその気持ちを持ち続けている方たちです。

　映画には多くの光が溢れていました。彼らは今は、困難を抱えつつも、人との繋がりの中で、輝くように、踊るように、困難と共に生きています。

　トークショーには、北九州市の抱僕という貧困支援をしている法人の理事長であり、舞台になっている北九州八幡教会の牧師をしている奥田知志さんと監督の石原海さんが登壇されました。その中で、ひとは問題を解決することはできるけれど、魂の傷は消えることはなく、その魂の傷でこそ、他人とつながることができるのだ、という話をされていました。
　あなたはそのままでいい。だから、そのまま生きなさい。
　そのメッセージに心が救われたような想いで、深夜の渋谷を、重力から解放されたような想いで歩いていました。

　奥田知志さんとべてるの家の向谷地生良さんが代表をつとめる「伴走型支援協会」と日本福祉大学が主催する、「伴走型支援」の基礎講座を、スキップの職員何名かが受講予定です。

　どうしたら、傷を、困難を、光に変えて軽やかに生きていけるのか、生きることを選び続けられるのか、そのヒントがあるといいな、と期待が膨らみます。
　制度や資格ありきの枠にはまった支援ではなく、おなじ世の中に生きる同じ人として、一緒に傷を抱えながら生きる、そんな場所にスキップがなっていくといいなと思っています。

　暗い映画館で微光り、思い出したのは、スキップのメンバーさんとスタッフ1人ひとりの顔でした。ひとりひとり、魂の奥深く、傷があります。でもその傷は、傷であると同時に光でもあります。
　私がこの世界にいて、魂でつながっている人たちがこんなにたくさんいることをうれしく思った夜でした。

宇田川　絵里

✨今後のイベントのお知らせ（変更もあるかもしれませんのでご了承ください）✨

①11月5日（土）未来館祭り　場所；未来館
前回参加時、スキップではたこ焼きを販売しました。
数年ぶりに複数の事業所が一斉に出店するイベントになりますので、
他の事業所を見てまわるも良し、接客やお手伝いといった形で参加するも良し、
みんなで盛り上げていきましょう！

②11月23日（水）福祉マーケット　場所：北野公園
今年の山の日に、開催されましたイベントの第３回目となります。
暑い中焼きそば作ったり、食べたりしたのが記憶に残っている方もいらっしゃるのではないでしょうか。
次回はおにぎり、ドリンク（缶・ペットボトル等）、作品を販売予定です♪

③12月3日（土）名前未定　場所；未来館
12月3日から9日は「障害者週間」といって、障害についてより多くの人に知ってもらう為の活動をする期間として定められています。今回はその一環で未来館にてイベントが開催されることになりました。まだ日にちと場所しか決まっていませんが、詳細がわかり次第お知らせします。

たくさんの方の参加を楽しみにしています！

🌟実習生のお知らせ🌟
今年もたくさんの実習生がきてくれましたが今本館に来ている実習生と、次に来てくれる実習生で今年は最後になります。皆様には色々お話していただいたり、面談の同席などで協力してくださって本当に感謝しております。

・長澤さん：今本館に来ている社会福祉士養成の実習生です。10月8日（土）までですので残りもよろしくおねがいします。

・澁野さん：10月31日～実習で来てくれます。まだ本館・新館未定ですがよろしくお願い致します。

■１０月のお休み
１０日（祝）
２日・９日・１６日・２３日、３０日（日曜）

■１１月のお休み
３日、２３日（祝）
６日・１３日・２０日・２７日（日曜）
＜８月の平均工賃＞
７３８１円　でした。

■リモートスキップの電話番号

０５０-５５３９-５０４２
０５０-５５３９-１９６９

新館土曜日の電話は上記どちらかの電話番号
もしくは本館の番号を使用します。